

お知らせ

I 受講される方へ

第36回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会は、現地開催を行うとともに、オンライン開催も併用したハイブリッド形式で開催いたします。

参加形態により会期および受講可能な講習が異なりますため、下記のご案内をよくご確認ください。

1. 会期

- 1) 現地開催・ライブ配信：2022年11月5日（土）～11月6日（日）
 - ・実技講習、専攻医実技講習、補聴器相談医委嘱のための講習は現地参加のみとなります。
 - ・第1・2会場のすべてのプログラム（学術セミナー（共催セミナー）含む）は、ライブ配信を行います。
- 2) オンデマンド配信：2022年11月28日（月）正午～12月31日（土）正午
 - ・シンポジウム、耳鼻咽喉科領域講習、専門医共通講習、専攻医講習、補聴器相談医更新のための講習、日本臨床耳鼻咽喉科医会セッションおよび一部の学術セミナー（共催セミナー）は、オンデマンド配信を行います。
 - ・実技講習、専攻医実技講習、補聴器相談医委嘱のための講習はオンデマンド配信で受講できませんのでご注意ください。

2. 参加登録と参加方法

- 1) 参加費 会場での当日参加受付は行いませんのでご注意ください。

種類	参加費（税込）	備考
秋季大会	18,000円 学会員・非会員 ※1	現地参加とオンライン参加共通の金額です。 専攻医講習受講希望の方も秋季大会の参加登録をお済ませください。
専門医実技講習 *事前申込必須 (10月5日まで)	1,000円（1コマ） ※2	現地開催のみで、オンライン開催はございません。
専攻医実技講習 *事前申込必須 (10月5日まで)	無料	現地開催のみで、オンライン開催はございません。
補聴器相談医講習 *事前申込必須 (10月5日まで)	<u>委嘱のための講習</u> 10,000円	現地開催のみで、オンライン開催はございません。
	<u>更新のための講習</u> 4コマ3時間：4,000円 8コマ6時間：8,000円	現地参加とオンライン参加共通の金額です。

※1 医学生、臨床研修医は参加費無料となります。

※2 実技講習2・4・8・10・22・27では、手術用モデルの実費相当額をご負担いただきます。

- 2) 参加登録期間

- ① 8月10日（水）正午～10月5日（水）正午
テキスト集・ネームカード：事前発送
- ② 10月6日（木）正午～12月27日（火）正午
テキスト集：順次発送予定、ネームカード：現地参加の場合は、当日会場でお受け取りください。

3) 参加登録・参加方法

会員	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員マイページから参加登録を行ってください。
非会員・学生・臨床研修医	第36回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会ホームページの「参加登録」ページ内「非会員・医学生・臨床研修医参加登録はこちら」ボタンから参加登録を行ってください。 参加登録には e-casebook のアカウントの新規作成が必要です。

※実技講習・補聴器相談医講習の事前申し込みもオンライン登録となります。

※お支払い方法はクレジットカードでのオンライン決済です。

申込み・お支払い後のキャンセル・返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

【現地参加】

- ・10月5日（水）正午までに参加登録をされた方へは、ネームカードとテキスト集を事前に郵送いたします。なお、紛失等による学会会場での再発行は行いませんので、忘れずにお持ちください。ネームカードをお忘れになった場合は総合受付へお越しくください。
- ・10月6日（木）以降に参加登録をされた方は、当日ネームカードをお渡しいたしますので、参加登録受付完了メールを印刷して受付までお持ちください。テキスト集は10月下旬より順次郵送予定となります。
- ・ネームケースは現地でお渡しいたします。

【オンライン参加】

- ・参加登録完了後、会員マイページにてオンライン参加いただくためのリンクをお知らせいたしますので、そちらのリンクからご参加（視聴）ください。

3. 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員 IC カード）の出欠受付について

1) 現地参加の場合

① 専門医

事前にお送りしましたネームカードを着用いただいたうえで、総合受付横の「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員 IC カード）受付」にて会員 IC カードの受付を必ず行ってください（参加登録が完了していても会員 IC カードの受付は必要です）。

この受付が完了していない場合、各講習の際に会員 IC カードの登録ができず、また学会参加も記録されませんのでご注意ください。

② 専攻医

専攻医の方は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員 IC カード）の受付を行うことで会員マイページに参加履歴・受講履歴が残ります。2020年度以降に研修を開始した専攻医は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会と日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会に各1回以上の参加が必要です。

【受付日と受付時間】

受付日	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員 IC カード）の受付時間	受付場所
11月5日（土）	8：00～18：00	大阪国際会議場 3階 イベントホール
11月6日（日）	8：00～15：00 [最終プログラム開始5分前まで]	

※日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員 IC カード）をお忘れの場合は総合受付にて仮 IC カードを発行（デポジット制2,000円）いたします。現地開催終了後の仮 IC カードの返却についてはデポジット返金いたしかねますので、必ず会場で返却をお願いいたします。

2) オンライン参加の場合

参加登録完了後、会員マイページにてオンライン参加いただくためのリンクをお知らせいたしますので、そちらのリンクからご参加ください。

オンライン参加される場合は、視聴システム「e-casebook」にログインいただく必要がございます。「e-casebook」のアカウントをお持ちでない方はアカウントの新規作成をお済ませください。

4. 単位付与講習について

単位は、現地参加もしくはオンデマンド配信の視聴履歴をもって付与いたします。

単位付与対象プログラムとなっても、ライブ配信の視聴では単位付与はいたしません。オンライン参加で単位が必要な場合は、必ずオンデマンド配信を視聴していただくようご注意ください。

現地参加の場合は必ず講習会場入退出時に会場出入口のカードリーダーで日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（会員ICカード）の読み取りを行い、登録を確認してください。

講習	更新単位取得		受付方法など
	耳鼻咽喉科専門医	補聴器相談医	
①専門医共通講習 ※事前申込み不要	共通講習 各1単位 (上限なし)		会員ICカードで登録を確認していただきます。 開始5分以降に入場すると単位が取得できません。 ※ライブ配信を視聴されても単位付与はいたしませんのでご注意ください。
②領域講習 ※事前申込み不要	領域講習 各1単位 (②③で上限8単位)		
③実技講習 ※事前申込み必須 ※専攻医実技講習は単位対象外	領域講習 各1単位 (②③で上限8単位)	実技講習20、25は補聴器相談医1単位が取得できません。ただし、2コマを受講しても1単位しか付与されません。	
④補聴器相談医講習 ※事前申込み必須	(4コマ3時間受講) ※講義1～4もしくは講義5～8 領域講習2単位 (②と③の上限8単位以外に取得可能)	(4コマ3時間受講) ※講義1～4 もしくは講義5～8 補聴器相談医1単位	
	(8コマ6時間受講) ※講義1～8 領域講習2単位 (②と③の上限8単位以外に取得可能)	(8コマ6時間受講) ※講義1～8 補聴器相談医2単位	

《各講習の単位付与について》

途中入場・途中退出の場合は、単位付与の対象となりませんのでご注意ください。

1) 専門医

① 専門医共通講習：現地参加またはオンデマンド配信の視聴で受講が可能

専門医更新に必須の専門医共通講習は、医療安全、感染対策、医療倫理の講習です。

11月6日（日）の9：00～10：00に第2会場で行われる「第3回日本臨床耳鼻咽喉科医会セッション」も専門医共通講習1単位の対象です。

オンデマンド配信で受講する方は、専門医共通講習を最後まで視聴（早送りは不可）し設問に回答（正解するまで繰り返し回答可能）することで単位が取得できます。

※ライブ配信の視聴では単位付与はいたしませんのでご注意ください。

② 領域講習：現地参加またはオンデマンド配信の視聴で受講が可能

領域講習と実技講習（現地開催のみ）を合わせて、耳鼻咽喉科領域講習を8単位まで取得できます。専門医だけではなく、専攻医や非専門医も受講することは可能です。また、11月6日（日）の10：10～11：10に第2会場で行われる「第3回日本臨床耳鼻咽喉科医会セッション」も耳鼻咽喉科領域講習1単位の対象です。

現地参加とオンデマンド配信の視聴をあわせて上限8単位までの取得となりますので、ご注意ください。

オンデマンド配信で受講する方は、領域講習を最後まで視聴（早送りは不可）することで単位が取得できます。

実技講習は現地開催のみとなりますので、オンラインで受講することはできません。

※ライブ配信の視聴では単位付与はいたしませんのでご注意ください。

③ 実技講習：現地開催のみ、事前申込制（費用1コマ1,000円）

- (1) 2日間にわたり会場にて29の実技講習のプログラムを設けています。いずれも領域講習（各1単位）の対象となるプログラムです。領域講習と実技講習を合わせて耳鼻科領域講習を8単位まで取得できます。専門医だけでなく、専攻医や非専門医も受講することができます。

「補聴器適合の実際（1）」または「補聴器適合の実際（2）」の受講で補聴器相談医の更新のための1単位を取得できますが、（1）と（2）の両方を受講しても付与されるのは1単位のみとなります。

- (2) 10月5日（水）までに受講申込みをされた方：事前に送付（ネームカードに付随）いたします「実技講習受講表」をお持ちいただき、各実技室前の受付にお越しください。

10月6日（木）以降に受講申込みをされた方：当日の受付方法について、会期前にメールにてご案内いたします。

- (3) 実技講習開始15分前より受付を開始します。
(4) 当日のキャンセル待ちは行いませんのでご了承ください。
(5) 途中入場はできません。
(6) 実技講習は1人2コマまで参加できます。
(7) 手術用モデルを使用する実技講習（実技講習2、4、8、10、22、27）は別途モデルの実費相当額をご負担いただきます。

プログラム名	タイトル	モデル料金
実技講習2・8	側頭骨モデルを使用した手術手技（乳突削開）	30,000円
実技講習4・10	内視鏡下鼻副鼻腔手術の基本手技	17,000円
実技講習22・27	側頭骨モデルを使用した手術手技（内視鏡）	20,000円

2) 補聴器相談医講習

① 補聴器相談医委嘱のための講習：現地参加のみ、事前申込制（費用10,000円）

- (1) 耳鼻咽喉科領域講習の2単位を取得できます。
(2) 8コマ6時間の講義および2時間の実技講習すべての受講が必須です。

- (3) 10月5日(水)までに受講申込みをされた方：事前に送付(ネームカードに付随)いたします「講習受講表」をお持ちいただき、各会場・実技室前の受付にお越しく下さい。
10月6日(木)以降に受講申込みをされた方：当日の受付方法について、会期前にメールにてご案内いたします。
- (4) 実技講習開始15分前より受付を開始します。
- (5) 当日のキャンセル待ちは行いませんのでご了承ください。
- ② 補聴器相談医更新のための講習：現地参加またはオンデマンド配信の視聴で受講可能、事前申込制(費用4コマ4,000円、8コマ8,000円)
- (1) 耳鼻咽喉科領域講習の2単位を取得できます。
- (2) 規定コマ数未満の受講はできません。
4コマ3時間の講義を受講すると補聴器相談医1単位を取得できます。
8コマ6時間の講義を受講すると補聴器相談医2単位を取得できます。
- (3) オンデマンド配信視聴の場合
オンデマンド配信で受講する方は、最後まで視聴(早送りは不可)し設問に回答(正解するまで繰り返し回答可能)することで単位を取得できます。

講習	補聴器相談医委嘱のための講習 ①～③の受講が必須	補聴器相談医更新のための講習
①補聴器相談医講習 講義1～4	<ul style="list-style-type: none"> 耳鼻咽喉科領域講習：2単位 補聴器相談医：2単位 現地参加のみ 費用：10,000円 	【①または②のどちらか受講の場合】 <ul style="list-style-type: none"> 耳鼻咽喉科領域講習：2単位 補聴器相談医：1単位 費用：4,000円
②補聴器相談医講習 講義5～8		【①+②を受講の場合】 <ul style="list-style-type: none"> 耳鼻咽喉科領域講習：2単位 補聴器相談医：2単位 費用：8,000円
③補聴器相談医講習 実技講習1・2		③の受講は不要

- 3) 日本臨床耳鼻咽喉科医会セッション(各1単位)：現地参加またはオンデマンド配信の視聴で受講可能
- ①取得単位について
「共通講習 医療制度と法律 医師の働き方改革について」受講で専門医共通講習1単位、「領域講習 アフターコロナにおける耳鼻咽喉科医療について」受講で、耳鼻咽喉科領域講習1単位を取得できます。
- ②オンデマンド配信視聴の場合
「共通講習 医療制度と法律 医師の働き方改革について」は最後まで視聴(早送りは不可)し設問に回答(正解するまで繰り返し回答可能)することで専門医共通講習1単位が取得できます。「領域講習 アフターコロナにおける耳鼻咽喉科医療について」は最後まで視聴(早送りは不可)することで耳鼻咽喉科領域講習1単位を取得できます。設問はありません。
※ライブ配信の視聴では単位付与はいたしませんのでご注意ください。

4) 専攻医

① 専攻医講習・専門医認定試験過去問解説講座

専門医を目指して研修中の専攻医および非専門医を対象に第3会場で専攻医講習を行います。
専門医も受講できますが、耳鼻咽喉科領域講習の単位は取得できません。

② 専攻医実技講習：現地参加のみ、事前申込制（無料）

11月5日（土）の午前・午後に専攻医を対象に専攻医実技講習を行います。専門医も受講できますが、耳鼻咽喉科領域講習の単位は取得できません。

10月5日（水）までに受講申込みをされた方：事前に送付（ネームカードに付随）いたします「講習受講表」をお持ちいただき、各実技室前の受付にお越しく下さい。

10月6日（木）以降に受講申込みをされた方：当日の受付方法について、会期前にメールにてご案内いたします。

II 司会の方へ

講演開始15分前までに各会場内右手前方の「次司会席」へお越しく下さい。到着されましたら到着の旨を進行係にお伝えください。

III 講演の講師の方へ

講演開始30分前までにPCセンターにて発表データをご登録ください。

PCセンター：大阪国際会議場 5階 ロビー

IV 会議一覧

1. 都道府県地方部会長会議

日時：11月5日（土） 13：30～15：00

会場：大阪国際会議場 5階 実技室8（小ホール）

2. 日耳鼻・関連する学会会議

日時：11月6日（日） 7：30～8：30

会場：大阪国際会議場 12階 実技室7（1202）

3. 学会・医会連携会議

日時：11月6日（日） 11：50～12：50

会場：大阪国際会議場 12階 実技室7（1202）

4. 令和4・5年度 第6回日耳鼻理事会

日時：11月6日（日） 14：00～16：20

会場：大阪国際会議場 12階 実技室7（1202）

V 学術セミナー

1. ランチョンセミナー

1日目、2日目ともにランチョンセミナーを開催いたします。開催当日の8：00からセミナー開始時間の30分前まで、大阪国際会議場3階イベントホールにて整理券を配布します。
整理券はセミナー開始と同時に無効となります。

セミナー開催日	整理券配布時間	整理券配布場所
11月5日（土）	8：00～12：00	大阪国際会議場 3階
11月6日（日）	8：00～12：30	イベントホール

2. イブニングセミナー

1日目にイブニングセミナーを開催いたします。整理券の配布はありません。

VI クローク

大阪国際会議場 3階 イベントホール

VII インターネットサービス (Wi-Fi)

大阪国際会議場全館に Wi-Fi アクセスポイントが設置されており、館内では自由に Wi-Fi サービスをご利用いただけます。

SSID: FREE-OICC

Pass: grandcube

VIII その他

- 1) 会場の有料駐車場は収容台数に限りがありますので、お車でのご来場はお控えください。
- 2) 会期中、会場内での呼び出しはいたしません。
- 3) 会場内では携帯電話の電源を切っていただくか、マナーモードの設定をお願いいたします。
- 4) 会場内における許可のない録音、録画、撮影はご遠慮ください。

IX オンラインテキスト集

大会ホームページ (<http://www.congre.co.jp/shukitaikai36/>) にてテキスト集の PDF 版をダウンロードいただけます。なお閲覧にはパスワードが必要です。

パスワードは参加登録受付メールまたは会員マイページにてご確認ください。

X 運営組織

事務局：一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-22

Tel: 03-3443-3085 Fax: 03-3443-3037

実行委員会：京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

運営事務局：株式会社コングレ

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-6-13

E-mail: shukitaikai36@congre.co.jp